

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》○花淵馨也 佐藤圭史 中田雅美（福）

【概 要】

グローバル化が進行する現代世界において、医療や福祉は国際的な結びつきの中で捉えるべき問題となっている。この講義では、諸外国における疾病や貧困、治安の問題、国際援助のあり方をめぐる問題など、人の健康や安全にかかわる世界の様々な問題について取り上げ、国際的な視点から福祉や生活の課題について理解し、説明できる能力を習得する。

【学習目標】

一般目標

社会人および医療人として、国際社会の視点に立った思考や行動を身につける。

行動目標

1. 国際社会福祉の課題を説明できる。
2. 国際社会福祉の課題を掘り下げ、問題解決方法を提示することができる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	オリエンテーション	講義計画の概要説明、自己学習の進め方	花淵馨也 佐藤圭史 中田雅美
2	グローバル化と貧困	グローバル化した世界における不均衡な関係について理解し、国際社会が抱える課題について説明できる	花淵馨也
3) 4	アフリカ問題と国際援助	最貧国が集中するアフリカの問題について理解し、国際援助のあるべき形について説明できる	花淵馨也
5) 6	課題提出	小レポート課題の提出	花淵馨也
7) 8	欧州・ロシアにおけるリハビリテーション施設の現状と課題	欧州・ロシアのリハビリテーション施設の現状を具体的事例を用いて当該施設の抱える良い点・悪い点を見出し、あわせて日本のリハビリテーション施設との差異に関して説明できる	佐藤圭史
9	岐路に立つ「福祉国家」	かつて「モデル」とされてきた欧州型福祉国家が現在抱える問題を考察し、それを基に、日本型福祉国家のあるべき姿について説明できる	佐藤圭史
10	課題提出	小レポート課題の提出	佐藤圭史
11	グローカルという考え方	グローカルとは、地球規模の視野と地域の視点でさまざまな問題を捉えていこうとする考え方である。国際社会における課題をアジア、日本、北海道から思考することが出来る。	中田雅美
12	東アジアで福祉国家を考える	福祉国家は欧州で生まれた。日本を含めた東アジアは後発的福祉国家といわれている。日本や韓国の社会福祉を通して福祉国家とは何かを説明することができる。	中田雅美
13	北欧型福祉国家のいま	北欧は「北欧型福祉国家」と称される。デンマークの社会福祉を通して、北欧型福祉国家の一端をつかむことが出来る。	中田雅美
14	人口減少社会の福祉	少子高齢化や人口減少社会は日本だけの社会問題ではない。北海道における取り組みを課題解決先進地域として考察し、国際社会に向けた解決方法を示すことが出来る	中田雅美

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
15	まとめ & 課題提出	授業全体を振り返り、今後の課題を展望する & 小レポート課題の提出	花渕馨也 佐藤圭史 中田雅美

【評価方法】

レポート100%。各担当者の課題レポート（計3回）の合計点で評価する。レポートの内容については、授業内でフィードバックする。

【備 考】

教科書 ： なし。

参考書 ： なし。適宜紹介する。

【学習の準備】

1回の授業当たり、3時間程度の予習・復習が必要。予習では、図書館などの本を利用して課題について調べておくこと。復習では、配布資料やフィードバック済みレポート、授業内で指示した図書などで知識を深めておくこと。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP1）人は人の中でこそ人として生きていけます。お互いがお互いの命や生きることの意味を大切に思える心と感性、そのために必要な幅広い教養、そしてそれを対象者と共有することのできるコミュニケーションを身につけます。